



中町南小学校 遠足より



おもな内容

- ・多可町の教育
- ・町内学校トピックス（学校紹介）
- ・地域家庭教育
- ・町内の県立学校（多可高等学校）
- ・青少年育成センターより

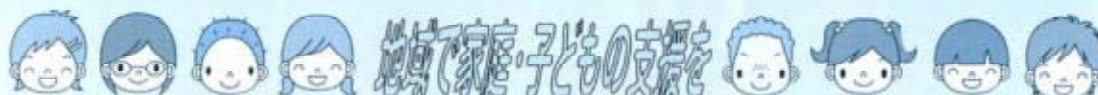
平成19年度

多可町の教育がめざすもの

多可町教育委員会

「まちづくりは人づくり」

～町民参加型の多可町の教育～



① 家庭教育を地域ぐるみで支援する仕組みづくりと「子ども憲章」の制定(新規)

子育て・親育ちにかかる地域状況を改善・支援する仕組みづくりを進めるとともに、「子ども憲章」を定め、子どもの自立を支援します。



② 幼児から高校生までの「全町安全安心ネットワーク」活動の充実(継続)

小学校7校区で登下校時の「安全見守り隊」として活動している団体のネットワーク化を図るとともに、見守りおじさんの配置と地域を主体にしたコミュニティーサポート推進事業の拡大を図ります。加えて、11月から2月までの期間、中学・高校生を対象にした青色灯による下校時パトロールを継続します。



③ 青少年の健全育成の推進(女性補導委員の設置)(拡充)

昼間の地域における青少年の非行防止を進めるため、「女性補導委員」を新たに委嘱し、きめ細やかな補導活動の充実を図ります。



④ 地域の指導者による、中学校部活支援制度の導入（新規）

中学校の部活指導の要請に応じて、地域よりコーチ（指導補助員）を迎え、部活動の充実を図り、地域との連携を深めます。



⑤ 中学生の地域における人間関係づくりの推進（新規）

地元集落の消防団と中学生との交流を通して地域の人間関係を深めるとともに、消防団活動の体験を通して地域への愛着や所属意識の高揚を図ります。

⑥ ひょうご放課後プランの実施（新規）

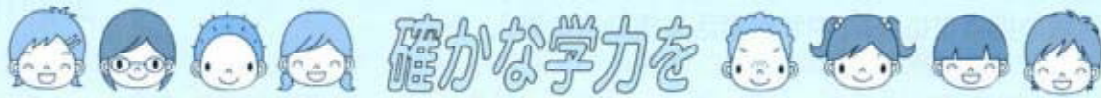
多可町の地域性に配慮し、小学生を対象にした放課後の活動の場を提供し、子ども達の異年齢の関係づくりを進めます。



⑦ 公民館の新たな学びの場の提供（地域ふれあいタイプの公民館学問所の開設）（新規）

中学・高校生や親と子を対象に、大学教授や大学生との交流を通して「学びの楽しさや学びの魅力」を伝える機会を提供します。





① 幼・小・中学校間の交流授業の充実(拡充)

出前授業を実施するなど、幼・小・中学校間の交流授業を通して教職員の連携を深めるとともに、児童・生徒にも刺激を与え、スムーズな進級に役立たせます。



② 小学校英語活動のさらなる充実(拡充)

総合的な学習の時間における国際理解教育の一貫として、町内全小学校の英語活動の授業時間数やカリキュラムの共通化を図ります。



③ 検定試験の一部補助(検定料)の実施(新規)

数学・英語・漢字検定試験に挑戦する中学生の合格者に、検定料の一部を補助し学習意欲を喚起します。

④ 教職員の資質を高めるための研修制度の充実(拡充)

教職員企業研修の継続、教育先進校の視察、自主研修の支援及び全体研修会等を実施し、教職員のさらなる資質向上に努めます。



⑤ 教育研修室開設の準備(新規)

教職員の資質向上のため、教職員が気軽に集い、研究・交流できる場の整備を進めます。

⑥ 兵庫教育大学との連携の強化(拡充)

不登校支援ネットワークの「NANAっくす」や本年からスタートする教員大学院制度への参画と中学・高校生の学力向上への共同研究を進め、次年度に繋げていきます。





① 「思春期のライフスキル教育」の推進(新規)

中学校を中心に、生き方を学ぶ教育を授業に取り入れ、青少年の生きる力を育みます。

※「思春期のライフスキル教育」とは、青少年が「自尊心の高い、責任感のある、自分も他人も大切にできる健康的な人物」として成長する過程で大切なコミュニケーションスキル、感情のコントロールスキルなど包括的な「生きる力」を体系的にカリキュラム化したプログラムです。



② 特別支援教育の推進(拡充)

特別な教育の支援が必要な児童生徒への対応として、すべての小学校にスクールアシスタントを配置して、個に応じた指導を行います。また、教職員の特別支援教育コーディネーターへの研修と組織化、北はりま特別支援学校との連携を進めていきます。



③ 児童生徒理解に基づく生活指導の充実(拡充)

人間的なふれあいを通して心のきずなを深めるために、スクールカウンセラー3人による本人や保護者、教師への相談機能を充実させます。

④ 人権教育・啓発事業の推進(拡充)

人権問題についての住民の正しい理解を促し、基本的人権の尊重に関する意識を育み、家庭・地域・学校の密接な連携により、二歩三歩と着実に前進する学習・啓発活動を推進します。

⑤ 国際教育交流の推進(拡充)

本年度からアメリカ合衆国ミドルタウン中学校と中国仏山市三水区華僑中学の2国に教育交流を拡大し、中学生の派遣と受入を交互に行います。

※本年度は、8月上旬にアメリカ合衆国ミドルタウン中学校へ派遣し、8月下旬に中国仏山市三水区華僑中学からの訪問団の受入を行う予定です。



⑥ 多可町の実情やニーズに応じたスポーツ振興計画の策定(新規)

誰もがそれぞれの年齢や体力、技術、興味・関心に応じて、いつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しむことができる体制や環境を整備し、生涯スポーツ社会の実現に努めます。





げんきいっぱい けやきっこ



教育目標

楽しく、笑顔で
伸び伸び活動する園児の育成

めざす園児像

- 元気にあいさつができる子
- 友だちと仲よく遊ぶ子
- 最後までやり遂げる子
- 人の話がしっかり聞ける子
- 約束が守れる子

中町幼稚園

中町幼稚園

集団の中で、幼児一人一人の良さや可能性を発揮する保育

— 幼児が生き生きと活動を展開するための環境のあり方 —

こんなことをしています

アテンションタイム



みんなで集まって、園長先生のお話や園生活について、話を静かに聞く時間を設けています。

チャレンジキッズ



いろいろな遊びに楽しんでチャレンジする機会をもち、子ども達の意欲を高めます。

園外保育



園外に出かけ、自分の住んでいる地域を知ったり自然に親しんだり、様々な体験をします。

栽培（花や野菜）



自分達で花の種をまいたり、野菜田を植えたりし、開花や収穫を楽しみに世話をします。



松井幼稚園

～みんなと仲良くともに遊び、生き生きとした感性豊かな園児の育成をめざして～

自然の中に飛び込めば、見るもの、聴くものすべてが大発見・大興奮の子どもたち。戸外で遊ぶことで開放感を味わい、虫を見つけたり、土や草花に触れたりすることで穏やかな気持ちになります。

見て、聴いて、触れて、作って、遊んで…体全体で自然を感じる中で豊かな心情・感性を育み、考える力や表現する力を育てていきます。

★植物の栽培★



わあ、トマトのにおいがする

★散歩★



おたまじゃくしおらんかな？

★虫探し★



この虫やさしいで



めざす園児像

- ☆ よく見てよく考える子ども
- ☆ やさしく、ねばり強い心を持つ子ども
- ☆ たくましく、健やかな身体を持つ子ども
- ☆ 自分の思いや考えを素直に表現できる子ども
- ☆ じっくり落ち着いて話の聞ける子ども

教師の今年の抱負

☆メイクアップ

子ども達に毎日
明るい笑顔で接
します。

☆シェイプアップ

目標実現に向け
教育効果の高い
保育を目指します。

☆スキルアップ

保育技術を高め
る努力を怠らず
向上に努めます。

こんなことをしています



開かれた幼稚園



毎朝、小学生のお兄さんやお姉さん達と一緒に登園する子ども達。こういった登園時間や一年間の様々な交流行事を通して、小学校との連携を密に図っていきたいと考えています。また、保育所や地域ボランティアの方々と交流する機会も多く設け、開かれた幼稚園を目指します。



わくわくタイム



活動時間は、「子ども達が好きな遊びを選んで活動する時間」と「学級の友だちと活動する時間」、そして、「2学級と一緒に活動する時間（わくわくタイム）」に分かれています。わくわくタイムでは2学級全員でダンスやゲームなどをして遊んでいます。



栽培活動



土に触ることで土のあたたかさや感触を楽しませたり、自分の蒔いた種が芽を出す喜びを味わわせたり、世話をして収穫する喜びなどを味わわせたいと考えています。栽培活動を通して、命の大切さに気づかせたり自然への思いやりや知的好奇心などを育みます。

笑顔いっぱい 元気いっぱい キッズランドっ子の育成

めざす子ども像

- 1 感性豊かな子ども
- 2 工夫し最後までやりぬく子ども
- 3 友だちと仲良く遊べる子ども
- 4 基本的生活習慣が身についた子ども

めざす家族像

- 1 子どもの気持ちを共感できる親
- 2 お互いに学び成長していく親
- 3 地域の教育力を大切にする親

キッズランド

幼稚園

※幼稚園教育要領による教育
・対象児：3～5歳児

保育園

※保育指針による保育
・対象児：0～5歳児

子育てふれあいセンター

※子育て相談・サークル育成・勉強会などの子育て支援
・対象児：就学前の乳幼児 9:00～15:00（月～金曜日）



★今年度の研究テーマ『生活の中で一人一人の充実感を探る』

園での生活の中で一人一人が自分の思いを表現しながら（自己発揮）、のびのびと遊べる子どもを育てるためにどうしたらよいかを探る



中町北小学校

鍛えあう学校
(健康・体力)
・業間運動の充実
・食育の充実

な か



思いあう学校
(豊かな心)
・基本的習慣の確立
・読書活動の充実

き た



学びあう学校
(確かな学力)
・学習規律の確立
・読み
・書き
・計算力

いきいきと学ぶ 心豊かなたくましい子の育成

信頼しあう学校

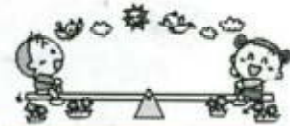
(地域・保護者との連携)

高めあう学校

(教師の情熱と授業力)

今春、三十三名の新生を迎えて二百四十四名の中北っ子たちが、新しい友達や先生との出会いに胸をはずませ、平成十九年度がスタートしました。私たち職員一同は、こうした子どもたちの希望と意欲に応えるために、「いきいきと学ぶ心豊かなたくましい子の育成」の教育目標のもと、明るくて楽しい、そして、しっかりとした学力を身につけた子どもたちが集う学校となるよう全力を傾注したいと考えています。子どもたちの健やかな成長のためには、学校はもちろんのことですが、家庭や地域と学校が手を携え、相互信頼のうえにたって教育を推進することが、強く求められる時代となっています。「地域に開かれた学校、地域から信頼される学校、地域と共に歩む学校」を目指して、職員一同、気持ちを新たに頑張りますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

自ら学び 共に伸びる こころ豊かな中南っ子の育成



中町南小学校

たくましい子



- ・心身ともに健康な身体を
・体力の向上を
・根気強く取り組む精神力を

進んで学ぶ子



- ・わかる喜びを
・学ぶ意欲と態度を
・基礎学力の習得を

人を思いやる子



- ・思いやりの心を
・基本的な生活習慣を
・気持ちのよいあいさつを

変化の激しい時代にあって、子どもたちの安全の確保、学ぶ意欲の低下、基本的な生活習慣の未確立、規範意識の低下などが指摘されています。これからの学校は保護者や地域の人々の、教育活動や学校運営への参画と協働を通して、社会との広い接点を持つ開かれた学校であることが求められています。そのために学校経営方針や具体的な取組、子どもたちの状況等を積極的に保護者や地域の人々にお知らせすることにより、学校と保護者、地域の人々が教育や学校をめぐる課題を共有し、一緒になって考えていく学校づくりに取り組んでいきます。

本年度最重点課題

**いじめのない学級・学校づくり
基礎学力を確実に身につけさせる授業づくり**

中町南小学校

心豊かにたくましく生きぬく松井っ子の育成

こんな児童をめざします

- 自らの思いや考えをいきいきと表現できる子
- 基本的な生活習慣を身につけた子
- 健康な体づくりに励む子



表現力の大きな要素は、話す・書くなど、なんといっても言語による表現です。読むこと・聞くことも含めた国語の学習に力をいれます。



自分の身体を思うように動かす。豊かな表情をつくる。身体をつかうと、よりダイナミックに自分の思いを表現できます。



歌を歌う、楽器を演奏する、絵を描く、粘土細工をする、ものを作る。自分の感情を、言語よりも、いきいきと表現することもできます。



表現力の源は、子どもたちのなかにある、自分なりの強い思いや考えではないでしょうか。しっかりと心をはぐくむことも必要です。



よく学び よく遊ぶ



心豊かな 杉っ子の育成

めざす子ども像

- ・ 仲よく元気に遊ぶ子
- ・ すすんであいさつのできる子
- ・ 約束の守れる子
- ・ 勉強に励む子



杉小の取り組みの特色は、いろいろな体験活動を通しての学習です。昭和五十七年から積み上げてきていた杉原紙の紙漉きは全校児童が行ない、卒業生は原料を育てるところから自分の卒業証書づくりまで体験しています。

● おらが学校としてのよさを生かした学校づくり

◆ 特色ある学校づくり ◆
千ヶ峰のふもとに杉原川の源流があり、多可町や北播磨に流れていくように、教育の流れもまた杉原谷小から流れていきます。

● 多くの人が行き来する学校

地域体験学習や給手紙指導などのいきいき学校応援団を始め、たくさんの方のサポートを招いて立体的で多様な授業づくりに取り組んでいます。また、「かみっ子サボイ」が立ち上がり、多くのボランティアの登録があり登下校を見守っていただいています。

● 今年の抱負

メイクアップ
校舎の全面改修と、いつも笑顔の職員シェイプアップ
目標に向かってみんなで努力スキルアップ
積極的に研究を行い力量を高めます

多可町の教育は杉原谷小学校から

— 小規模校の特性を生かし、開かれた学校づくりを推進する —

教育目標

『みんな元気で、笑顔いっぱい』

— よく学び よく遊ぶ 八北っ子、夢を育む学校 —



ふれあいの森から



平成19年度入学式

【めざす子ども像】

- 1 自ら学び よく考える子
活動指標「やる気を持って探求する子」
(意欲・関心・態度、主体性、探求心等)
- 2 みんなと共に 磨きあう子
活動指標「根気よく協働する子」
(協調性、根気、やさしさ、思いやり等)
- 3 心身ともに たくましい子
活動指標「元気に活動する子」
(あいさつ、健康、忍耐力、積極性、活発さ等)

八千代北小学校

【特色を生かした取り組み】

- 1 Web学習コンテンツの活用や指導方法の工夫・改善に努め、基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、自ら表現する力を育てる。
- 2 異年齢集団やふれあいの森、地域や他校との交流など多様な体験活動をとらして豊かな心や社会性、コミュニケーション能力を育てる。
- 3 児童の安全・安心、学校の情報公開など、学校・家庭・地域の連携・協力のもと、地域に開かれた学校づくりを進める。

笑顔ひろがりみんなで伸びる

八千代南小学校

子どもは世の宝であり、夢と希望をもって学校へやってきています。学校は、その夢の実現に向けて、子どもを賢くたくましく育てるところです。ところが、子どもを取り巻く社会情勢は、自然環境、社会環境ともに厳しく安心なところとは言えなくなっています。そんな中、本来の学校教育がもつ「温かさや厳しさ」「心のふれ合い」を基盤にする教育を大事にしていきたいと思っております。

子どもが安心して学校生活を送り、子どもの笑顔が学校中に広がるような学校、頑張る姿が認められ、目を輝かせて何事にも取り組む子ども。“子どもにとって学校が楽しい場所であり、一人一人の笑顔が学校中に広がり、みんなで成長していく”そんな学校をつくりまします。ご支援の程、お願い申し上げます。

めざす子ども像

【進んで学ぶ子】

【思いやりのある子】

【たくましい子】

【あいさつの出来る子】



知 何事にも意欲をもって進んで取り組む子です。基礎基本を定着させるのにも本人の意欲が基になります。



徳 人にやさしくでき、心をもった子です。そんな子は、絶対にいじめもしないし、友だちと仲良くできます。



体 どんなことでもすぐあきらめずに挑戦する子、がんばれるたくましさをもった子です。たくましさは、大切です。



生 自分からあいさつの出来る子です。あいさつ標語を募集し、子どもと保護者のあいさつカレンダーをつくりまします。



“変化” Change “挑戦” Challenge “創造” Create

大和の子どもたちは、<かしこく> <やさしく> <たくましく> 育っています。

昨年度は地域と共に歩む頼もしい学校像を描きながら、風通しのよい学習環境づくりに努めました。新しい年度は、いろんな意味で“挑戦”の年だと考えています。児童のよさをさらに伸ばし、困難を乗り越えてゆく“たましい”を育てるために全力投入します。様々な場面で応援をお願いすることがあると思います。ご支援をよろしくお願い申し上げます。

教育目標 「元気に！ 夢を！ 共に育ち合う大和っ子」

～かしこく やさしく たくましく そして強く！～

めざす子ども像

- ★考える子（知力）…自ら考え、よりよいものをつくり出す
 - ★支える子（徳力）…育ち合う喜びを感じる
 - ★鍛える子（体力）…強い心とたくましい体をつくる
- 意志力（強いたましい）

求める学校像

- 清潔感と活気にみなぎる、頼もしい学校→瑞々しさと美しさ（あいさつ 返事 そうじ 歌声 花）
- 子どもと教員の個性で紡ぎ出す、創造性に満ちた学校→魅力ある授業と楽しい学校（授業 行事）
- ふるさとに根ざし、家庭・地域と共に歩む学校→自然と文化と歴史と（ふるさと学習 協働）

自分がハッピーになれる学校、すてきな自分に出会える学校…そんな西小学校をめざします



中町中学校

校訓「自立・協励・責任」

〒679-1107 多可郡多可町中區奥中588番地
TEL (0795) 32-0009
FAX (0795) 32-4317
ホームページ <http://www.takacho.jp/naka-jhs/>

教育目標 かしこく・やさしく・たくましく生きる心豊かな生徒の育成
合言葉 わがままと捨て、真剣に、一人一人が頑張って真実を求めよう

―指導の重点―

- ①人権尊重の精神を基盤に、心の教育の一層の充実を図る
- ②基本的生活習慣の確立と、各教科の基礎・基本の定着を図る
- ③様々な体験活動を通して、主体性や創造性の伸長を図る

―本年度の努力目標―

- ①基礎・基本の定着と、わかる授業を展開しよう
- ②一人一人が特性を生かし、充実した学校生活が送れるようにしよう
- ③清掃が徹底され、花や緑があり、整理整頓された美しい学校にしよう

―本校の特色―

- ①ふるさと中區と共に歩む学校
電神太鼓の継承 ふるさと探求 ボランティア活動等
- ②変化する時代に対応できる学力を育てる学校
国際教育交流の推進 ALTやコンピューターの積極的な活用
- ③生徒の個性や能力を生かす学校
生徒会活動の活性化・一人一役活動・伝統ある部活動
校内弁論大会・ベルディーホールでの文化祭



ベルディーホールでの文化祭



スキー実習

平成19年度教育目標

ふるさとを愛し、こころ豊かにたくましく生きる加美中学生徒の育成

— 自ら学び考え、たくましく生活を切り拓く力を育む —

たくましく生きる力を培うために、『基礎・基本の確実な定着をめざした「わかる授業」を実践し、個性と創造力を伸ばす教育を推進する。』ことを重点課題の一つとして掲げ、次のような取組を進めている。

○数学科と英語科における同室複数指導と少人数指導

- 1年生 1学級に複数の指導者が関わる同室複数指導を行う。
2・3年生 単元によって、生徒の選択による習熟度別指導(少人数指導)と同室複数指導を効果的に取り入れながら授業を展開する。



同室複数指導の様子

○自主学习ノート

漢字に計算、理科のまとめ等、内容や使い方を工夫して、毎日1ページ以上勉強します。使い方の上手な生徒を目標に、みんな頑張っています。



○ハローノート

英語の自主学习ノートです。毎日、単語練習や日記など、生徒が自分の課題に適した学習に使います。わからないことを質問する生徒もいます。教師が点検し、コメントや説明を加えて返します。



楽しく学習する生徒たち

毎日続けるのは大変だけど、勉強の習慣がつくし、力も伸びてきてとてもよいと思います。ノートの使い方を工夫してこれからも頑張ります。先生の返事がとても楽しみです。

八千代中学校

【校訓】全校一心



入学式で「歓迎の言葉」



遠足で「部活動紹介」

【教育目標】明るく生きる 強く生きる 美しく生きる

—豊かな心を持ち、たくましく生きていく生徒の育成—

【重点目標】

- 1 基礎基本の定着や表現力などを培う学習指導の展開
- 2 命と人権を大切にし、共に生きる心を培う教育活動の展開
- 3 人間的なふれあいに基づく生徒指導の展開
- 4 地域を見つめ、地域に学ぶ教育活動の展開
- 5 今日的課題に対応した教育活動の展開



生徒総会で「意見発表」

【こんな生徒に】

- * 誠実、明朗で礼儀正しい生徒
- * 自分の言動に責任を持つ生徒
- * 自主的、自律的に行動する生徒
- * 奉仕の精神を持つ生徒
- * 八千代中生として自覚と誇りをもつ生徒

【こんな学校に】

- * お互いを大切にする明るく楽しい学校
- * 美しく、学習環境の整った学校
- * 落ち着いて学業に励む学校
- * 日々感動のある学校
- * 地域と共に歩む、開かれた学校

多可町冒険ひろば



多可町教育委員会では、昨年度より加美区南グランドで毎週水曜日、冒険ひろばを開催しています。昨年度は毎回30人程度、延べ700人以上の子どもたちの参加がありました。併せて今年度より、土日の休日を利用した『出前ひろば』を多可町全域で展開しています。自由な発想を遊びの中に生かすことで、子どもたちのたくましく生きる力を育む場となることを目指し、火・水・土・木などの自然素材を取り入れながら、子どもたちと外遊びを楽しみます。毎月、学校を通じてチラシを配布しています。どなたでも参加できますので、お気軽に申し込みください。



第1回出前ひろば
『冒険ひろば in 那珂ふれあい館
焼こう！ほかほかぼうやきパン♪』

お問い合わせは

冒険ひろば事務局（多可町教育委員会内） 担当 神崎・藤田 TEL32-1250



将棋教室

茶道教室

囲碁教室

多可町教育委員会では、日本の伝統文化を子どもたちに体験・修得させ、次世代へ継承、発展させるため、『ふるさと文化いきいき教室』を開催しています。前期は、3区の公民館で『将棋教室』『囲碁教室』『茶道教室』を月1回実施。子どもたちの豊かな人間性を育みながら、歴史、伝統、文化に対する関心や理解を深める機会となっています。



兵庫県立多可高等学校

校訓:日立新

多可郡多可町中区東山553 TEL.0795-32-3214

生徒の興味・関心・進路に応じて学べる3つの類型を設置しました(平成19年度より)

総合カルチャー類型

すべての教科をバランスよく学習し、大学などの上級学校へのステップを目指します

福祉ボランティア類型

福祉の専門科目を取り入れ、「福祉のこころ」をもった地域を支える人材育成を目指し、次のステップへ送り出します

情報ビジネス類型

情報教育に力を入れ、実社会で有用な知識、技能の習得を目指します

多可高校では
「福祉のこころ」
を大切に、す
べての1年生が
「社会福祉基礎」
を学んでいます



海外への修学旅行

学校行事も楽しいよ



☆福祉実習室ができました☆



ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~taka-hs/>

青少年育成センターよりお知らせ

青少年健全育成には家庭が心棒となり、地域の大人ひとりひとりが、子どもたちを見守り育てることこそが大切となります。青少年育成センターでは青少年健全育成に少しでも力添えができるように頑張っていきますので、ご協力お願いいたします。

今年一年、子どもの犯罪(非行)、子どもたちの犯罪被害の防止に全力で取り組んでいきましょう。

平成19年度青少年育成センターの主な取り組み

- 安全見守り活動 昼間パトロールの強化
青少年補導委員による夜間巡回補導及び祭などでの補導活動を実施
冬期夕方パトロールの実施
- 万引き防止活動 量販店への訪問、情報交換を行う。
女性補導委員による万引き防止活動を展開
- 青少年育成センターだより「すこやか」の発行。
- ひょうごっ子悩み相談窓口の開設。
- 多可町安全マップおよび子ども110番の募マップの作成
- 多可町笑顔でつつむあったかいまちづくり大会の開催
- 関係機関(小中学校、高校、警察など)との連携強化のための連絡調整活動を実施

